

平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月25日

上場取引所 東

上場会社名 夢の街創造委員会株式会社  
 コード番号 2484 URL <http://www.yumenomachi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 利江  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部管掌 (氏名) 金子 正輝  
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-6880-3851

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第1四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	846	3.9	86	20.4	85	21.5	31	8.1
26年8月期第1四半期	814	146.1	72	426.2	70	429.5	29	—

(注) 包括利益 27年8月期第1四半期 33百万円 (129.4%) 26年8月期第1四半期 14百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第1四半期	3.22	3.11
26年8月期第1四半期	3.08	2.96

(注) 当社は、平成26年4月19日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年8月期第1四半期	2,960	2,032	68.6	201.81
26年8月期	3,007	2,021	66.8	203.32

(参考) 自己資本 27年8月期第1四半期 2,032百万円 26年8月期 2,010百万円

(注) 当社は、平成26年4月19日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年8月期	—	—	—	—	—
27年8月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 27年8月期(予想)配当金につきましては、現時点において未定です。具体的な配当金額につきましては、決定後速やかに公表いたします。

3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,857	8.2	252	23.5	234	16.2	103	9.2	10.45
通期	3,750	5.4	550	52.0	510	39.5	232	38.7	23.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年8月期1Q	11,097,600 株	26年8月期	11,097,600 株
27年8月期1Q	1,505,400 株	26年8月期	1,209,800 株
27年8月期1Q	9,589,152 株	26年8月期1Q	4,794,576 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予測数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成26年9月1日から平成26年11月30日）につきまして、当社グループは、基本方針である「出前館事業の持続的成長」と「通信販売事業の体質強化とさらなる発展」に向けて、様々な施策に取り組んでまいりました。

10月下旬にデータセンターの移転を完了いたしました。第15期における年間オーダー数実績は前期対比で114.1%となっており、今期においても、引き続きオーダー数増加に向けた様々な施策を予定しております。今後さらに拡大が見込まれるオーダーを安定的に処理出来るよう、受注システム基盤のキャパシティを強化することと併せて、様々なチャネルとの連携により増加し続ける流入窓口および加盟店システムのためのネットワーク基盤を再構築いたしました。

10月20日より、8月8日付で業務提携に関する基本合意契約を締結いたしましたイトアンド株式会社との具体的な取組みの第一弾として、株式会社薩摩恵比寿堂において、業務用の水餃子の販売を開始しております。大阪王将独自の真空練り上げ製法により国内工場生産される水餃子の販売は、通信販売事業における今期の重点施策である、商品ラインナップの拡大によるクロスセル増加に寄与するものと考えております。

11月25日より、新しい宅配サービスとして、1名様分のお食事をお届けする「おひとりさま便」のiPhone版およびAndroid版アプリの提供を開始いたしました。「おひとりさま便」アプリは、シニアや単身者、オフィスワーカーを対象に、お届け先などの基本情報を登録しておくだけで、日替わりでその日のおススメメニューのお知らせが届き、当日の10:30までに注文すれば、ランチタイムまでにお一人様分の食事が届くという便利なサービスアプリです。クレジットカードを登録しておけば、ワンクリックでの支払いが可能となり、毎回届いたランチを受取るだけで、小銭やお釣りの煩わしさがなくなります。ランチ難民の方々の救済策として、また、一人暮らしや一人でランチをとる機会が多い主婦、多忙な子育てママにもご活用いただくことを企図しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は846,398千円（前年同四半期比3.9%増）、経常利益は85,773千円（前年同四半期比21.5%増）、四半期純利益は31,968千円（前年同四半期比8.1%増）となりました。

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)		増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
出前館事業						
基本運営費	67,328	8.3	69,024	8.2	1,696	2.5
オーダー手数料	227,540	27.9	261,493	30.9	33,952	14.9
広告収入	12,837	1.6	13,254	1.6	417	3.2
システム受託開発	—	—	5,419	0.6	5,419	—
その他	54,999	6.7	72,279	8.5	17,279	31.4
小計	362,706	44.5	421,471	49.8	58,765	16.2
通信販売事業	452,263	55.5	424,926	50.2	△27,337	△6.0%
合計	814,970	100.0	846,398	100.0	31,427	3.9

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①出前館事業

出前館事業セグメントにおきましては、当第1四半期連結会計期間末における会員数は約645万人を突破いたしました。また、加盟店舗数は11,680店舗、オーダー数に関しましては約232万件となっております。その結果、当第1四半期連結累計期間の出前館事業セグメントにおける売上内訳は、基本運営費69,024千円、オーダー手数料261,493千円、広告収入13,254千円、システム受託開発5,419千円、その他72,279千円、セグメント売上高は421,471千円（前年同四半期比16.2%増）となりました。

②通信販売事業

通信販売事業セグメントにおきましては、機動的なコールセンターを運営し、高品質な焼酎を中心に、飲食店向けの通信販売を行っております。当第1四半期連結累計期間の売上高は、424,926千円（前年同四半期比6.0%減）となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における流動資産残高は、前連結会計年度末比で62,921千円減少し、1,596,047千円となりました。減少の主な要因は、未収入金が29,445千円、商品及び製品が14,825千円増加した一方、現金及び預金が88,202千円、受取手形及び売掛金が14,361千円減少したことによるものです。

固定資産残高は、前連結会計年度末比で16,043千円増加し、1,364,502千円となりました。増加の主な要因は、のれんが28,605千円減少した一方、有形固定資産が39,168千円増加したことによるものです。

この結果、総資産残高は、前連結会計年度末比で46,877千円減少し、2,960,549千円となりました。

流動負債残高は、前連結会計年度末比で31,438千円減少し、655,233千円となりました。減少の主な要因は、支払手形及び買掛金が46,143千円増加した一方、法人税等の支払いにより未払法人税等が73,597千円減少したことによるものです。

固定負債残高は、前連結会計年度末比で26,667千円減少し、272,917千円となりました。減少の主な要因は、長期借入金が26,244千円減少したことによるものです。

純資産残高は、前連結会計年度末比で11,228千円増加し、2,032,399千円となりました。増加の主な要因は、利益剰余金が57,538千円減少した一方、自己株式が78,315千円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年8月期の連結業績予想につきましては、平成26年10月14日の「平成26年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,199,589	1,111,387
受取手形及び売掛金	233,201	218,840
商品及び製品	48,693	63,519
未収入金	140,238	169,683
繰延税金資産	17,717	17,717
その他	28,657	24,442
貸倒引当金	△9,129	△9,542
流動資産合計	1,658,968	1,596,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	48,282	48,282
減価償却累計額	△17,415	△18,059
建物及び構築物(純額)	30,866	30,223
土地	64	64
その他	140,181	151,454
減価償却累計額	△116,609	△88,070
その他(純額)	23,571	63,383
有形固定資産合計	54,502	93,670
無形固定資産		
ソフトウェア	329,933	323,992
ソフトウェア仮勘定	25,256	15,656
のれん	422,762	394,157
その他	138	138
無形固定資産合計	778,091	733,944
投資その他の資産		
投資有価証券	433,667	434,582
差入保証金	38,827	38,623
繰延税金資産	37,625	37,015
その他	6,795	27,680
貸倒引当金	△1,050	△1,015
投資その他の資産合計	515,865	536,887
固定資産合計	1,348,459	1,364,502
資産合計	3,007,427	2,960,549

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	136,437	182,580
1年内返済予定の長期借入金	106,987	109,133
未払金	210,670	231,584
未払法人税等	110,986	37,388
賞与引当金	18,646	9,386
その他	102,944	85,160
流動負債合計	686,671	655,233
固定負債		
長期借入金	279,694	253,450
その他	19,891	19,467
固定負債合計	299,585	272,917
負債合計	986,257	928,150
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,113,300	1,113,300
資本剰余金	664,400	664,400
利益剰余金	791,719	734,180
自己株式	△517,736	△439,421
株主資本合計	2,051,684	2,072,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△43,423	△42,322
為替換算調整勘定	2,140	2,255
その他の包括利益累計額合計	△41,282	△40,067
新株予約権	10,582	-
少数株主持分	186	5
純資産合計	2,021,170	2,032,399
負債純資産合計	3,007,427	2,960,549

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
売上高	814,970	846,398
売上原価	325,739	341,555
売上総利益	489,230	504,843
販売費及び一般管理費	417,128	418,061
営業利益	72,102	86,781
営業外収益		
受取利息	9	1
為替差益	536	-
その他	1,103	1,487
営業外収益合計	1,649	1,488
営業外費用		
支払利息	1,387	1,159
持分法による投資損失	1,159	793
その他	622	543
営業外費用合計	3,170	2,496
経常利益	70,581	85,773
特別利益		
新株予約権戻入益	-	10,582
特別利益合計	-	10,582
特別損失		
固定資産除却損	183	1,087
減損損失	1,009	-
データセンター移転費用	-	27,344
特別損失合計	1,193	28,432
税金等調整前四半期純利益	69,388	67,923
法人税等	39,808	36,139
法人税等合計	39,808	36,139
少数株主損益調整前四半期純利益	29,579	31,784
少数株主損失(△)	-	△183
四半期純利益	29,579	31,968



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	29,579	31,784
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,325	1,100
為替換算調整勘定	129	118
その他の包括利益合計	△15,195	1,218
四半期包括利益	14,383	33,003
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,383	33,183
少数株主に係る四半期包括利益	-	△180

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間(自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	出前館事業	通信販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	362,706	452,263	814,970	—	814,970
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,646	4,646	△4,646	—
計	362,706	456,910	819,617	△4,646	814,970
セグメント利益	146,009	2,462	148,472	△76,370	72,102

(注) 1. セグメント利益の調整額△76,370千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

II. 当第1四半期連結累計期間(自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	出前館事業	通信販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	421,471	424,926	846,398	—	846,398
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	12,021	12,021	△12,021	—
計	421,471	436,948	858,420	△12,021	846,398
セグメント利益	127,009	33,091	160,100	△73,319	86,781

(注) 1. セグメント利益の調整額△73,319千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。